

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法					
科目コード: 120306					
<b>成人看護学概論</b> Introduction to Adult Nursing					
担当教員	臺美佐子、紺家千津子、峰松健夫、松本智里、大西陽子、今方裕子				
実務経験	病院勤務経験のある教員が複数で担当している。				
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	成人期、発達課題、健康問題、医療システム、看護実践				
学習目的・目標	<p>【目的】 成人期の人々の発達課題や健康上のニーズ、及び彼らの健康問題について理解し、各健康レベルに応じた看護実践のあり方や医療システムについて理解する。</p> <p>【目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人期の人々の身体的・心理的・社会的な特徴、健康問題の特徴について述べることができる。</li> <li>2. 健康状態に応じた看護について理解することができる。</li> <li>3. 成人看護学で用いられる代表的な看護理論を理解できる。</li> <li>4. 成人期の人々の発達課題や健康問題の特徴を踏まえた看護を提供することの意義とその方法を考察することができる。</li> </ol>				
授業計画・内容					
回	内容				担当
1	成人の生活と健康 健康をおびやかす要因と看護				臺
2	成人への看護アプローチ				松本
3	健康生活の急激な破綻から回復を促す看護				大西
4	治療過程にある患者への看護技術				大西
5	慢性病との共存を支える看護 障害がある人の生活とリハビリテーション				今方
6	療養の場を移行する人々の看護技術				今方
7	人生最後の時を支える看護				臺
8	先端医療と看護 まとめ				峰松・紺家 臺
教科書	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[1]成人看護学総論, 医学書院.				
参考図書等	看護学大辞典 第6版(電子版)メジカルフレンド社(図書館 e-book利用可)				
評価指標	筆記試験(50%)、毎回の小試験またはレポート(40%)、講義への参加状況(10%)により評価する				
関連科目	成人看護方法論Ⅰ～Ⅲ、成人・老年看護方法論演習Ⅰ～Ⅲ、成人・老年看護学実習(急性期)、成人・老年看護学実習(慢性期)				
教員から学生へのメッセージ	成人期の患者を看護する上での大切なことは何か、その実践にはどのような概念や知識が必要なのか等について一緒に学んでいきましょう				